

に取組む
町が県営での新規事業化を計画するのは、白石川左岸の3地区と同じく右岸1地区の計4地区。左岸側では、市街地北側の金ヶ瀬地区約87haが大區画化済みとなっており、今回はこの西側に位置し、JR東北新幹線の線路を挟んで東西に跨

長沼川放水路は、長沼川の洪水対策として計画した延長約1.4kmの施設で、長沼川の下流部から迫町佐沼の大網地区周辺を東西に流れ、南方衛生センターの南側を通過して迫川に流れ込む施設。

この関連事業として計画

宮城労働局 24事業場・14社の功績たたえる

建設事業無災害表彰

宮城労働局は5日、建設事業無災害表彰の本年度1回目となる伝達式を仙台市の同局で開いた。全工期を通じ、業務上の災害が発生しなかった24事業場・14社に同局労働基準部の石田直哉部長が表彰状を手渡した。また、表彰式後、働き方改革などをテーマに意見交換会も行った。

この表彰は、建設事業における自主的な安全活動を促進し、事業での労働災害を防止することを目的に実施している。受賞者に向け、石田部長は「今回の表彰は皆さんの努力のたまものだ。建設業の労働災害防止への取り組みが、他産業の無災害をけん引することにつ

ながると考えている。引き続き労働災害防止に努めてほしい」と話した。

表彰式後には、宮城労働局と受賞企業の間で働き方改革や労働災害防止への取り組みをテーマに意見交換会を実施。働き方改革については企業側が▽4週8休達成のため、仕事量の少ない週にまとめて休みを取得▽ノー残業デーを策定▽忙しい時期でも若手職員に休日を付与—といった取り組みを紹介した。また、労働災害防止への取り組みをめぐっては、奥田建設が転倒災害防止のためステップ全てにすべり止めを設置したという事例を説明した。

受賞企業は次の通り。



沼大網下地内で、越流堤の延長約40m、高さ(TP)約5m、放水路の水面から越流堤までの高さ約1.4mで計画しており、盛土した堤体の表面をコンクリートで被覆した構造で整備する。堤頂部に設置するゲートの形式や施工時に用いる土量、施工計画などは設計

市 来年度予算に設計費など計上

大 古川第五小放課後児童クラブの整備

大崎市は、古川穂波地区にある古川第五小学校に放課後児童クラブの整備を計画しており、設計費と工事費を来年度当初予算に計上する方針だ。

同校では、両親とも働いているなどの理由から、保護者が日中家庭にいない児童が約40人おり、居場所と

- ▽利府小学校校舎建替え
- ▽大豊建設東北支店利府小学校作業所▽松島町浪打浜雨水ポンプ場他2施設建設その2
- ▽同松島ポンプ場②作業所▽仙台塩釜港仙台区向洋地区岸壁(マイナス14m)耐震改良
- ▽五洋建設東北支店

- ▽仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区防波堤(南)
- ▽築造
- ▽同▽旧北上川左岸藤巻下流地区築堤護岸
- ▽若生工業
- ▽西水路南地区防潮堤(その5)
- ▽外
- ▽同▽旧北上川南浜排水樋管設置
- ▽五間堀川河川災害復旧(その13)
- ▽春山建設
- ▽(仮称)宮城

- ▽日野自動車新社屋新築
- ▽左藤建設▽仙台東部復興道路整備事業蒲生東通1号線外3線道路新設改良
- ▽(岡田)新浜工区(その3)
- ▽深松組
- ▽高野建設
- ▽J
- ▽岡田新浜作業所
- ▽大曲防
- ▽潮堤災害復旧(その3)
- ▽外
- ▽奥田建設
- ▽面瀬川河

- 川災害復旧(その2)
- ▽小野良組
- ▽沢木組復旧復興
- ▽J
- ▽閉上漁港防潮堤(朝市前地区)
- ▽外
- ▽熱海建設
- ▽結核医療提供施設増築
- ▽奥田建設
- ▽仙台市東部復興道路整備事業(主)
- ▽塩釜互理線道路改築(藤塚工区)
- ▽その2
- ▽深松組
- ▽高工
- ▽J
- ▽藤塚作業所
- ▽気仙沼国道維持補修
- ▽小野良組
- ▽七北田川河川災害復旧(その7)
- ▽ファイテック
- ▽七北田川作業所
- ▽尾の崎橋梁災害復旧下部工
- ▽ファイテック
- ▽大豊建設復興
- ▽J
- ▽尾の崎橋作業所
- ▽(仮称)井土下水門設置(その2)
- ▽奥田建設
- ▽イオンモール名取増床棟新築
- ▽大成建設
- ▽八幡川河川災害復旧(その2)
- ▽佐藤工務店
- ▽八幡川作業所
- ▽貞山
- ▽ふ頭防潮堤
- ▽外
- ▽東北重機工事
- ▽南貞山運河河川災害復旧(9工区)
- ▽佐藤建設

仙台市

文化事業団 グループを選定

仙台市は、本年度に公募していた仙台市泉文化創造センターの指定管理者について、仙台市民文化事業団・東北共立・石井ビル管理グループを選定した。現在開会中の12月議会で

泉文化創造Cの指定管理

指定期 月1日から

なお、黒板の(株)勉強 電話011-911-1111 http://www.

市 落札業者を

岩 沼 市 有地 2 件

岩沼市は、市有財産として活用予定がない市有地2件の入札を行い、売却結果を公表した。

対象となる用地は、火葬場跡地(岩沼市朝日)の4

27の1 方計とル (岩沼市 (1)9 結果は した上で

なる放課後児童クラブの整備が急務となっている。市は、同校の敷地内に児童クラブの建設を計画。施設規模は設計業務で明確化させる考えだが、構造は軽量鉄骨を想定している。

今後、来年度早々にも設計業務を委託し、完了を待って工事着手、年度内の完成を目指すとしており、21年4月の開所を予定している。

145 08席の 示室、今 などを 指定管理 事業団・ ル管理が いる。 指定期 月1日か